

# はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。  
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2015年11月発行

一気に過ごしやすい季節になって、もうすっかり秋です。読書に、学習にと意欲も湧くのではないのでしょうか。10月に入って、さんかくカレッジも、市民企画講座（4企画あります。）と父と子の講座、11月はDV防止講演会など、はもりあの事業も目白押しです。四日市市の主催なので少しの受講料（あるいは無料）で受講できます。広報やホームページで市の様々な情報を提供していますので、皆さんのアンテナでしっかりキャッチしていただいて、どんどん参加してください。

## 11月は、女性に対する暴力について、考えてみませんか。

11月12日～25日「女性に対する暴力をなくす運動」期間

11月1日～30日「児童虐待防止推進月間」

国連は、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」（11月25日）を含む週に、暴力撤廃の意識を高めるための活動を行うよう促しており、日本は、11月12日～25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として、様々な運動を行っています。

平成16年度から、児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置づけ、社会的関心の喚起を図るために、集中的な広報・啓発活動を行っています。

女性に対する暴力の中でも、大きな社会問題となっているのが、配偶者（パートナー）からの暴力、いわゆるDVです。また、児童虐待防止法（平成16年改正）で、子どもに両親間の暴力を見せることは子どもへの虐待（面前DV）になることからも、DVと子どもへの虐待は、密接な関係にあります。DVも虐待も、人の尊厳を傷つける行為であり、人権侵害です。大切な命を守り、暴力の連鎖を切るためにも、社会で見守ることが必要です。

四日市市では、DVや児童虐待をはじめあらゆる暴力を許さない社会づくりに向けて、取り組んでいます。

### さまざまな暴力の形

DV		児童虐待
身体的	殴る・蹴る・首を絞める・物を投げる等	身体的
精神的	無視・脅す・人間性の否定等	心理的
性的	性的暴行・性的行為の強要等	性的
経済的	お金を渡さない等	養育の放棄・怠慢（ネグレクト）
社会的	つきあいの制限等	



女性に対する暴力の根絶をめざす取り組みのシンボルは「パープルリボン」で、児童虐待防止のシンボルは「オレンジリボン」です。

リボンを身に着けたり飾ることで、家庭や学校・地域など社会全体に、女性や子どもに対する暴力防止への深い理解と関心が広がるとともに、被害にあっていない人に「あなたはひとりではない」というメッセージが届くようにとの願いが込められています。

今年度四日市市の取り組み

◆子どもの虐待及び  
配偶者からの暴力防止街頭啓発活動  
日時：11月12日（木）  
8:00頃 近鉄四日市駅周辺  
15:30頃 イオンモール四日市北  
\*啓発グッズをお配りします。

◆パープルリボンプロジェクト  
パープルリボンを使ったオブジェを、はもりあ四日市で展示します。  
期間：11月中



◆DV防止講演会  
「弁護士への相談から考えるDV  
～お困りの際は、気軽にご相談ください。～」  
日時：11月19日（木）  
13:30～15:30（開場13:00）  
場所：四日市市総合会館 8階 第4会議室  
講師：弁護士 森田 明美さん  
定員：70人  
参加費：無料  
託児：無料（6カ月～未就学児まで）  
託児は、11月4日（水）までに要申し込み  
お問合せ・お申し込みは、はもりあ四日市まで

# レポート

## 「第8回アジア女性フォーラム」に行ってきました。★★★★★

9月16日に、四日市市の友好都市である中国天津市でアジア女性フォーラムが開かれ、四日市市から女性職員代表(?)として参加させていただきました。このフォーラムは、2～3年に一度、中国各都市持ち回りで開催されているもので、第8回にあたる今回は、1995年に北京で世界女性会議が開催されてから20周年にあたる節目の年ということで、中国12省市からと、日本、韓国、インドネシア、フィリピン、モンゴルなど18カ国から多方面にわたる関係者総勢400名が集結し、「女性の力を集結し、アジア太平洋の繁栄促進を」などをテーマに、それぞれの立場での講演と意見交換が行われました。



四日市市からは、「女性の価値～社会進出と女性貢献」をテーマにした分科会で、防災を切り口にした地域社会での男女共同参画をすすめる取り組みをNPOと共に進めていることを紹介しながら、女性たちのネットワーク力が社会を変える大きな力になるということをお話しさせていただき、多くの共感を得ることができました。

今回のフォーラムでは、アジアの多くの国で、まだまだ政治分野に女性が少ないことが大きな課題であるということ、また、学生時代は男女平等でも、社会に出る段階で男女の格差が立ち上がるという現実があることなど、日本と同様の課題を持ち、その課題解決に向けて様々な取り組みを進めているということを知ることができました。国の状況は違っても、こうした国々の女性たちが互いに手を繋ぎ、共に動くことでアジアの女性たちを取り巻く状況を変えていく力になるに違いないと強く感じ、帰ってきました。



川島地区市民センター館長 伊藤佳代

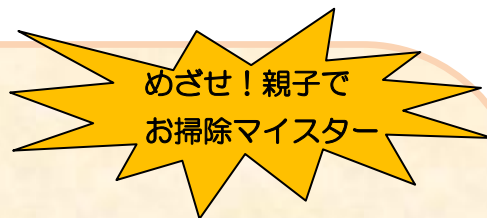


父と子のさんかくカレッジ2015 第3弾  
おやこ

### “父子でお掃除大作戦”

～手作り掃除グッズで家じゅうぴかぴか～

＆ちよこっとさんかく教室



家にあるものでお掃除グッズを作ろう！！ついでにお掃除のコツも学んじやおう。

さらに、男女共同参画についても、ちよこっとお勉強しちゃいます。



- ★日時 12月19日(土) 9:30～12:00
- ★内容 手作り掃除グッズ作りと男女共同参画についての学習
- ★場所 本町プラザ2階 第1会議室
- ★講師 四日市友の会さん
- ★対象 市内在住の方で年中から小学6年生までのお子さんとお父さん
- ★定員 20組(先着順) 12月1日(火) 9時より受付開始
- ★参加費 子ども1人につき100円(当日集めます)
- ★持ち物 針金ハンガー1本・使わないストッキング(使用済可)1足(あれば)

託児あり

- ・無料
- ・生後6カ月から小学校3年生程度
- ・10人程度
- ・要申込み

★申込方法：参加ご希望の方は子どもの住所・名前・年齢・電話番号、一緒に参加する保護者名、託児が必要な場合は、お子さんの名前と年齢を、電話かFAXまたはメールでお申込みください。

★申込み先・問い合わせ先 「はもりあ四日市」 TEL 354-8331 FAX 354-8339  
✉メール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

相談室  
から

# はもいあ四日市相談室のご案内

あなたの立場で考えます—あなたがあなたらしく生きるために—

女性の相談員が、ご相談に応じています。  
まず電話でご相談ください。

## 女性のための電話相談

火曜日～土曜日 9:00～16:00

水曜日 18:30～20:30

(毎週 日曜日・月曜日、祝日、年末年始はお休みです)

《相談電話》 059-354-8335

- ★ 市内に在住、または通勤、通学する女性が対象です。
- ★ 相談内容は、何でもかまいません。
- ★ お一人 30 分程度
- ★ 相談は無料です。 ★ 秘密は厳守します。

電話で相談員と問題を整理の上、必要に応じておつなぎします。

### 面接相談【予約制】

お一人 60 分程度

面接相談の後、  
必要に応じて、

法律相談や

臨床心理士相談

も受けられます。

こんな相談を…

- 自分自身の生き方
- 夫婦のこと
- 男女のこと
- 離婚のこと
- 家族のこと
- 夫婦間・恋人間の暴力
- 職場の人間関係 など

お気軽に  
お電話に  
ください。



男性相談員による

## 男性のための電話相談

毎月第2土曜日 12:00～14:00

(平成 28 年 2 月はお休みです)

《相談電話》

059-354-1070

- ★ 市内にお住まい、または通勤、通学している男性なら、どなたでも利用できます。
- ★ 男性からの相談を、男性の相談員がお聴きします。

今月のキーワード

## デジタル暴力

DV (ドメスティック・バイオレンス) には、身体的に傷つけられる他に、精神的・経済的・性的に傷つけられる暴力があります。最近では「デジタル暴力」という言葉をよく耳にします。これは、インターネット上でひどいことを言ったり、携帯電話で相手を監視したりすることなどです。

また、「リベンジポルノ」ということを聞いたことはありますか？ 夫婦や恋人同士の間で撮った裸の写真やふたりの親密な写真や動画などを、何らかの理由で別れてしまった時に、復讐 (腹いせ) の手段として利用されてしまうことです。ふたりの関係が良好な間はよいのですが、後々、苦しみ of 種になってしまうかもしれません。

インターネットは、とても便利な道具ですが、色々なところで問題にもなっています。インターネットで、いったん流れてしまうと、「削除する」のはほとんど不可能になってしまいます。削除できるまでに、手に入れてしまった人から取り戻すことは難しいです。誰が手に入れたか、調べることもさえないかもしれません。「LINE (ライン)」などの SNS も同様です。

今やスマホは、特に若い世代の人たちの間で、当たり前前のコミュニケーションツールになっています。しかし、デジタル暴力の被害者とならないためにも、便利な道具である分、使い方をしっかり考えておく必要があるのではないのでしょうか。

男女  
共同

## さんかくeye

このコーナーでは、はもいあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点<sup>あ</sup>を通してね。

皆さんは『女子力男子』をご存知ですか？ 私は最近知ったのですが、2015年の流行語大賞にノミネートされるのでは？ というほど流行っているとか。『女子力男子』とは、言葉通り女子力が備わったもしくは女子力が高い男性のことのようです。では女子力とは？ という、もともとは「きれいになりたいと願い、行動する力」だったのが、最近では「女性であることを楽しむ積極性や、輝いた生き方をしている女性が持つ力」と、広くとらえられています。そういった力が備わっている男性のことを、総じて『女子力男子』といい、わかりやすいのは「弁当男子」「スイーツ男子」や「日傘男子」といった、料理や美容の領域が多いようです。

興味深いのは、『女子力男子』が増えてきた背景に、「男らしく、女らしく」という概念が薄れ、「男女の役割」の変化があげられているということ。そうならば、この機運の高まりが少しずつ男女共同参画につながればと思います。

そういえば、うちのご近所の男性陣、夏は麦わら帽子をかぶって外に出てみえましたが、あれは「日傘男子」ならぬ「麦わら男子」！ 流行にのって美容に気がつかっていたのか、ただ暑いから日よけだったのかは…?? 【担当：S】

# 四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」は・・・

四日市市は、平成5年に三重県下で最初に「女性課」を設置し、平成8年に女性施策の拠点施設として、「はもりあ四日市」が誕生しました。「はもりあ四日市」は、市民の皆さんと協働しながら、四日市市における男女共同参画社会実現のため、事業を推進していきます。



はもりあ入口

## 学習機会の提供 人材育成

=学習機会=

- ・さんかくカレッジ
- ・こどもさんかくカレッジ
- ・県内男女共同参画連携映画祭
- ・女性のための起業
- ・応援セミナー
- ・はもりあフェスタ
- ・ワーク・ライフ・バランスの啓発セミナー
- ・DV防止講演会
- ・デートDV予防教育出前講座
- ・女性のための自己尊重講座

=人材育成=

- ・男女共同参画人材リスト登録者研修会
- ・ジェンダー平等教育指導者養成講座

## 調査・研究

調査・研究  
他センター事業等の調査

## はもりあ四日市

# 5つの機能

## 情報提供・収集

- ・男女共同参画関連図書  
の貸出
- ・情報紙「はもりあ」の発行
- ・ホームページの運営
- ・啓発資料、パンフレットの作成

## 女性のための相談

=女性のための電話相談=  
火～土 9時～16時  
(必要に応じて面接相談におつなぎします)

=女性のための  
夜間電話相談=  
毎週水曜日  
18時30分～20時30分

=男性相談員による  
男性のための電話相談=  
毎月第2土曜日  
12時～14時  
(平成28年2月は休み)

## 支援・交流

- ・はもりあフェスタ
- ・登録グループのつどい
- ・登録グループ研修
- ・さんかくカレッジ  
(市民企画)の委託

図書コーナー



「はもりあ四日市」では、学習の機会や、個人・グループ・団体の交流の場を提供し、皆さんの活動を促進しています。

どなたでもご利用いただける施設となっておりますので、ぜひ一度お立ち寄りください。

平成28年2月5日(金)～7日(日)

# はもりあフェスタ2015 開催します！

「はもりあフェスタ2015」を、平成28年2月5日(金)・6日(土)・7日(日)の3日間開催します。

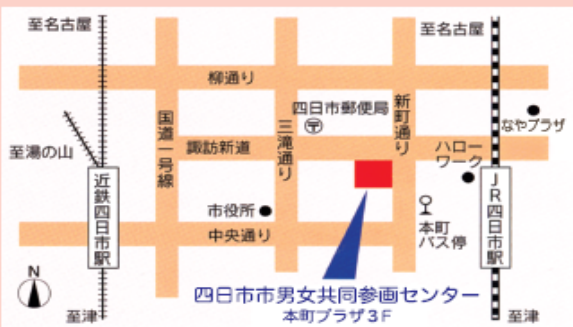
今年度のキャッチフレーズは、右のマークとなりました。「どうする？子育て、仕事、家事、防災…男女共同参画のまちづくりの時」です。まちづくりにおける問題を、男女共同参画の視点で考えます。

詳細等につきましては、次号以降、お伝えしていきます。お楽しみに！



○●◎あとかぎ◎●○

こんにちは、はもりあ四日市の岩波です。今まで多くの記事を書いてきましたが、なんと3年目にして初めてあとかぎを担当することになりました。広報紙はもりあは職員が分担して記事を書いています。記事にはそれぞれの職員の特徴がにじみ出ていると思いますので、職員をご存知の方は、この記事は誰が書いたのかを想像して読んでいただくのも、面白いかもしれませんね。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml